

毎日新聞社&毎日小学生新聞

まな 学びのフェス



東京・実践女子大学

2024 夏

企業・団体の出前授業を集めた小学生向けのイベント「学びのフェス2024夏」(毎日新聞社主催、実践女子大学など協力)が6日、東京都渋谷区の実践女子大渋谷キャンパスで開かれました。今年で10周年です。夏休み中の親子1200人が楽しく学びました。

【坂井友子・斎藤広子】

出前授業パワーアップ

32企業・団体が教室 会場めぐるクイズラリーも

今回の学びのフェスには32企業・団体が参加しました。時計職人や空港の地上スタッフ、歯科衛生士などの「お仕事体験」ができる教室や、CDやお菓子の空き箱、間伐材を使った工作などができる教室がありました。他に、リサイクル工場や地下トンネル建設現場のVR(バーチャルリアリティ)体験やすごろくやカルタ、パズルなどの遊びを取り入れた教室もありました。

また、今回は10周年を記念して、会場全体を利用したクイズラリーが開催されました。毎小の中にヒントがあるクイズも用意されていて、子どもたちは答えを探すために、真剣に毎小のページをめくっていました。



クイズラリーに挑戦する子どもたち

国旗をデザインする授業に参加した埼玉県の小学4年、朝倉大輝さんは「初めて来たけど、自分で国旗を考えるのが楽しかった。受けていない授業で気にな



クイズラリーの答えを探して毎小をめくる参加者



「もちもちぱんだ」のでかばんも登場

どんな授業がな? 次のページで大特集!

パズルステージ

■パズルに挑戦!



「ことばパズル」や「すうじパズル」など、たくさんの種類のオリジナルパズルを選ぶことができました。自分でパズルを作ることに挑戦しました。

実践女子大学 下山ゼミ

■デザインのひみつを知ろう



東京電力福島第1原発の事故で、村全体が避難しなければならなくなった福島県飯館村について学びました。村のシンボルの「オオカミ」を作り、自分たちにできることを考えました。

実践女子大学 須賀ゼミ

■カルタで楽しく学ぶ!



実践女子大学の学生が作成したオリジナルカルタで遊びました。学生と一緒にカルタ作りにも挑戦しました。

オルガニート愛好会

■オルゴールの曲を作ろう



紙にたくさんの穴があいた「曲カード」を入れ、ハンドルを手で回すと音楽が流れる「オルガニート」。作曲用カードに絵や文字を書いて穴をあけ、オリジナルの曲を作りました。

ディレクティングマップ

■世界地図と国旗で遊んじゃおう!



地図芸人の火災報知器・小林知之さんが、国旗の秘密を教えました。自分だったらどんな色やデザインにするのか考えて、自由にオリジナルの国旗を作りました。

毎日教育総合研究所

■めざせ! ニュース博士



ニュースの理解度がチェックできる、毎小でもおなじみの「ニュース検定」。今回の学びのフェス用に作られたオリジナル問題に挑戦しました。

滝沢ごみプロジェクト

■ごみ分別ゲーム



ごみに詳しい芸人と一緒に、正しいごみの分別を実施する「ごみ分別ゲーム」を行いました。